

## 第42回 熊日学童五輪サッカー競技(女子の部)大会要項

- 1 大会名称 第42回 熊日学童五輪サッカー競技(女子の部)大会
- 2 目的 熊本県女子ジュニア(U-12)サッカーの普及・発展に寄与し、健全な心身の育成と更なる技術向上を図る事を目的とする。
- 3 主催 熊本日日新聞社、熊本県サッカー協会
- 4 協賛 JA共済連熊本
- 5 主管 熊本県サッカー協会女子部会
- 6 期日 平成28年11月3日(木・祝)、11月5日(土)
- 7 会場 大津町総合運動公園多目的広場
- 8 参加資格
  - ① 2016年度財団法人日本サッカー協会に加盟登録された団体・選手であること。(合同・補充を認める)  
合同とは、1チーム8名未満の複数チームで登録されたチームとする。  
補充とは、1チーム8名未満のチームで数名の補充を得て8名以上の人数を得たチームとする。  
但し、極端な勝利至上主義を目的としたチーム編成であってはならない。
  - ② 選手は小学生以下の女子であること。
  - ③ 参加する選手は、(財)日本サッカー協会選手証(2016年度、写真付)を持参し、携帯すること。
  - ④ **男子の部とのダブルエントリーは不可とする。**
  - ⑤ 参加する選手は、スポーツ保険に加入し保護者の承諾を得ていること。
- 9 競技規則
  - ① 参加チームの総当り戦とする。
    - ・ 勝ち3点、引き分け1点、負け0点とする。(勝ち点の多い方を上位)
    - ・ 勝ち点と同じ場合は得失点差の多い方を上位とする。
    - ・ 得失点差が同じ場合は総得点の多い方を上位とする。
    - ・ 総得点も同じ場合は当該チーム同士の対戦結果にて決定する。

- ・ なお引き分けの場合は抽選もしくはPK戦にて決する。
- ② 試合時間は、30分とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。
- ③ 競技者の数は8名(内1名はゴールキーパー)とし、人未満になった場合は試合不成立とする。(グループリーグの場合は0対5で負けとする)
- ④ 選手交代については 交代して退いた競技者が、交代要員となって再び出場することができる。(自由な交代とする)
- ⑤ 選手交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中に係らず行うことを可能とするが、退く選手がコート外に出てから新に入る選手はコートに入ることができる。
- ⑥ キックオフからの直接ゴールは認めない。相手ゴールキックから再開する。
- ⑦ 審判は帯同審判で行うものとする。(1人審判制、審判着着用)
- ⑧ ユニホームは正、副2着を準備し、対戦チームで協議の上、着用するユニホームを決定する。
- ⑨ 全ての選手がより多くの時間出場できる様に考慮すること。
- ⑩ ベンチに入るコーチングスタッフはメンバーエントリー表に記載のスタッフとする。
- ⑪ 競技サイズは以下を推奨するが、試合会場の大きさによって調整可とする。

但し、各チーム代表者の了解の基で行う。

<推奨>

大きさ =68m×50m、ペナルティエリア =12m、ペナルティマーク =8m、

ペナルティマークの半径 =7m、ゴールエリア =4m、センターサークルの半径 =7m、

ゴール =5m×2.15m (少年サッカー用ゴール)

その他 (コーナーから7m以上離れる。スリット地点から2m以上離れる。)

